

○令和2年7月6日にとりまとめられた「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」を踏まえ、各一級水系において、国・都道府県・市町村等との協議会を設置し、議論を進め、令和2年度末までに「流域治水プロジェクト」を策定する。

○令和2年7月27～29日にかけて、最上川中流・上流区間において河川の氾濫に伴う甚大な浸水被害が発生。

9月15日「最上川流域治水協議会」設立  
※随時、幹事会・協議会において意見交換

## 最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト（近日中）

※令和2年7月洪水規模の再度災害防止に向け、緊急的に取り組む対策を被災した地域に対して先行的に示し、地域の復興・再建を後押し。

### 【対策内容】

- 令和2年7月洪水の氾濫防止に向け、被災した河川の区間において流下能力の向上、流水の貯留等（新たな水位低下対策等）
- 流域内の集水域における雨水貯留、氾濫域における被害を減少・軽減させる対策等  
⇒「流域治水プロジェクト」（詳細は、令和2年度末に公表）

## 最上川水系流域治水プロジェクト（令和2年度末公表）

※戦後最大規模の洪水（令和2年7月洪水含む）を安全に流すため、目標・対策・ロードマップ等を示し、あらゆる関係者の協働により防災・減災に取り組む。

### 【対策内容】

- 戦後最大規模の洪水を対象とした河川における流下能力の向上、流水の貯留等
- 集水域における雨水貯留等
- 氾濫域における住まい方の工夫、浸水範囲を減らす、避難体制強化、経済被害の最小化等